

第70回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和5年2月16日（木）17：00～18：30

2. 会場：庁議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所	所長
金井 忠男	埼玉県医師会	会長
川名 明彦	防衛医科大学校	教授
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会	会長
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院	准教授
讚井 將満	自治医科大学附属さいたま医療センター	副センター長
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院	理事長・院長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター	教授
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会	会長

4. 県側参加者

大野 元裕	知事
高田 直芳	教育長
三須 康男	危機管理防災部長
金子 直史	福祉部長
山崎 達也	保健医療部長
本多 麻夫	保健医療部 参事
板東 博之	産業労働部長
岸本 剛	衛生研究所 副所長

5. 主な意見

ア 埼玉県への対応について（レベル分類）

○ レベル分類については、レベル2を維持する。（一同）

【県の対応】

- 埼玉県のレベル分類は、「レベル2」とする。

イ 埼玉県への対応について（マスクの着用について）

○ マスクの着用については、県の方針（県民・事業者の皆様への協力要請等の内容の変更について（案）、県立学校における卒業式の対応について）に賛成である。（一同）

○ 感染状況によっては、また別のアナウンスがあり得るということは、気にとめておくべき。（岡部委員）

○ 基本は個人の判断で良いが、病院や高齢者等が集団で暮らすような場所、会社等では、各所での合意を得たルールがあっても良い。（岡部委員、川名委員）

○ 県立学校の対応について、卒業式の式典は、会話せずに座っているためリスクは低い。一方で、来賓・保護者は不特定多数の人となるので、マスクを着用していただきたいと説明するのが良い。（坂木委員）

【県の対応】

- マスクの着用については提案のとおりとし、適切な運用に努めていく。

ウ 埼玉県への対応について（その他）

○ 高齢者などにとっては、今でもワクチンが重要である。埼玉県のワクチンキャンペーンは是非進めていただきたい。（川名委員）

【県の対応】

- 引き続き、ワクチン接種を促進していく。